



脱マトリックス! フリーハンドの II級窩洞CR充填 *3D printer technique*

[著・イラスト] 野亀慶訓 (岡山県・野亀歯科医院)

詳しい
情報は
こちら



マトリックスを使わないダイレクトボンディング! 自由自在なCR充填で究極造形をめざそう

II級窩洞では、間接法を選択するケースも多いですが、最近はCR充填による直接法を選択する歯科医師が増えています。

その際、マトリックスの装着に苦労したり、賦形に手間取ることはないでしょうか。

本書で紹介する「3D printer technique」は、マトリックスを使用せず、

フリー手で臼歯部隣接面の充填を可能にする画期的なテクニックです。

マイクロスコープ等の照明によりレジンの硬化反応を惹起して、

自由自在に積層造形を行うことが可能な超絶テクニックを誌上セミナーでぜひ習得してください。

著者自らが描いたイラストも必見です。



AB判・96頁・オールカラー 本体9,000円+税

Contents

CHAPTER 1 3D printer techniqueとは何か?

概要 / II級窩洞充填への応用 / 3D printer techniqueの課題 他

CHAPTER 2 3D printer techniqueの手順と必要な器具機材

ラバーダムと窩縁が近いケースでは圧排糸を挿入する
先に象牙質層を再現する 他

CHAPTER 3 3D printer techniqueを極めるコツ

マイクロスコープ照明の設定値を決めておく
流量による造形のコントロール 他

CHAPTER 4 3D printer techniqueのトラブルシューティング

コンタクトしなかった
コンタクトがきつすぎた
隣接歯とくついた
気泡が入った 他

CHAPTER 5 3D printer techniqueを活かした症例集

症例1 (43歳・女性) : 部分矯正の補助装置を造形する
症例2 (56歳・男性) : エンド隔壁を造形する
症例3 (63歳・女性) : 遊離端側の歯質欠損を造形する
症例4 (35歳・女性) : コンタクトより上、固有咬合線を造形する 他

推薦の言葉

三橋 純 先生 (デンタルみつはし)

CR修復におけるブレイクスルーがここにある。
現代社会を支える技術である3Dプリンター。
それをCR修復に応用したのがこの方法である。
次世代のCR修復を学ぶすべての人が読むべき本である。

青島徹児 先生 (青島デンタルオフィス)

3D printer techniqueを初めて拝見したときは正直半信半疑で、
それほど綺麗に仕上がるのかと思っていました。
ただ実際に野亀先生のハンズオンを受講し、
このテクニックを実践したときは驚きを隠しきれず、
無心で歯牙の積層造形をしている自分がいました。
今までにない斬新な発想のテクニックをまとめた無類の一冊!